



2026年12月期 第1四半期決算短信(日本基準) (連結)

2026年5月7日

上場会社名 株式会社 共和電業

上場取引所 東

コード番号 6853 URL <https://www.kyowa-ei.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下住晃平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経営戦略本部長 (氏名) 上杉太郎

TEL 042-489-7215

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	4,653	3.2	633	10.7	647	7.2	551	15.5
2025年12月期第1四半期	4,510	2.8	709	8.7	698	3.9	477	1.9

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 612百万円 (44.8%) 2025年12月期第1四半期 423百万円 (32.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	21.75	—
2025年12月期第1四半期	17.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第1四半期	23,940	18,354	76.7	727.64
2025年12月期	23,744	18,214	76.7	714.99

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 18,354百万円 2025年12月期 18,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	10.00	—	11.00	21.00
2026年12月期	—				
2026年12月期(予想)		10.50	—	10.50	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年 1月 1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,900	2.0	620	17.0	650	16.3	550	0.6	20.91
通期	16,500	1.4	1,450	4.6	1,500	2.9	1,200	16.1	45.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期1Q	25,961,100 株	2025年12月期	25,961,100 株
2026年12月期1Q	736,917 株	2025年12月期	485,500 株
2026年12月期1Q	25,345,296 株	2025年12月期1Q	27,218,062 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、現時点で入手された情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって上記予想と異なる場合があります。業績に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の増加や省力化・DX関連等への底堅い企業の設備投資により景気は緩やかな回復基調で推移する一方で、中東情勢の緊迫化による原油高および一部輸出の停滞、原材料・物流・人件費等の各種コストの増加等、一部で景気の下押し要因も見られました。

当社顧客におきましては、全体としての設備投資意欲は継続して底堅いと見られるものの、一部顧客では、投資繰延べの動きが見られる等、企業により景況感はまだら模様となっております。

このような事業環境のなか、当社は中期経営計画「KYOWA Vision 2027」の2年目として、基本方針である「既存分野の深耕とサービスの拡充・創出により持続的な事業の成長を目指す」「収益力の向上と資本効率の改善により企業価値向上を目指す」の実現に向けた基本戦略に基づく重点施策の着実な実行により、持続的な成長と企業価値向上を推進しております。

当第1四半期連結累計期間における受注高は、エネルギー、航空宇宙関連をはじめとした幅広い事業分野が好調に推移し、4,383百万円（前期比11.4%増）となりました。

売上高は、自動車試験分野の販売増に加え、防衛関連での大口案件等により、4,653百万円（前期比3.2%増）となりました。

利益につきましては、原材料価格の高騰による原価率の上昇や販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は633百万円（前期比10.7%減）、経常利益は647百万円（前期比7.2%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を特別利益として計上したことにより、551百万円（前期比15.5%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

①計測機器セグメント

汎用品は、変換器および装置計器関連の需要増により、売上高は1,804百万円（前期比3.3%増）となりました。

特注・システム品は、自動車衝突試験関連の大口案件が寄与し、売上高は1,582百万円（前期比4.7%増）となりました。

保守・修理部門も堅調に推移し、売上高は332百万円（前期比6.5%増）となりました。

以上、その他を含め計測機器セグメント売上高は4,231百万円（前期比4.1%増）、セグメント利益（売上総利益）は1,618百万円（前期比0.6%増）となりました。

②コンサルティングセグメント

コンサルティングセグメントは、各種計測業務の減少により、売上高は421百万円（前期比5.0%減）、セグメント利益（売上総利益）は204百万円（前期比2.4%減）となりました。

a. セグメント別受注状況

（単位：千円）

項目	前第1四半期連結累計期間 自 2025年1月1日 至 2025年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自 2026年1月1日 至 2026年3月31日		比較増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
計測機器	3,663,118	4,670,599	4,123,949	4,572,117	460,831	△98,482
コンサルティング	273,680	215,882	259,699	209,724	△13,981	△6,158
合計	3,936,798	4,886,481	4,383,648	4,781,841	446,850	△104,640

b. セグメント別売上状況

（単位：千円）

項目	前第1四半期連結累計期間 自 2025年1月1日 至 2025年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自 2026年1月1日 至 2026年3月31日		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
計測機器	4,066,865	90.2%	4,231,835	90.9%	164,970	4.1%
コンサルティング	443,954	9.8%	421,642	9.1%	△22,311	△5.0%
合計	4,510,820	100.0%	4,653,478	100.0%	142,658	3.2%

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は23,940百万円となり、前連結会計年度末に比べ195百万円の増加となりました。

流動資産は15,495百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が264百万円、棚卸資産が281百万円それぞれ減少した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が366百万円、その他に含まれる仮払金が174百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は8,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ159百万円の増加となりました。その主な要因は、投資その他の資産の投資有価証券が158百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は5,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円の増加となりました。

流動負債は3,865百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円の増加となりました。その主な要因は流動負債その他に含まれる未払費用が137百万円、預り金が93百万円それぞれ減少した一方で、賞与引当金が340百万円増加したことによるものであります。

固定負債は1,720百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円の減少となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が9百万円増加した一方で、固定負債その他に含まれる繰延税金負債が33百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は18,354百万円となり、前連結会計年度末に比べ139百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る調整累計額が6百万円減少した一方で、利益剰余金が271百万円、自己株式が193百万円、その他有価証券評価差額金が55百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年2月9日の決算短信にて公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,325,500	4,061,356
受取手形、売掛金及び契約資産	5,291,817	5,657,825
有価証券	32,769	33,769
商品及び製品	1,410,887	1,344,558
仕掛品	1,515,658	1,300,704
未成工事支出金	83,510	24,886
原材料及び貯蔵品	2,643,894	2,701,983
その他	154,666	370,005
流動資産合計	15,458,704	15,495,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,169,899	2,128,254
その他（純額）	2,026,866	2,026,187
有形固定資産合計	4,196,766	4,154,441
無形固定資産	692,063	713,081
投資その他の資産	3,396,906	3,577,517
固定資産合計	8,285,735	8,445,041
資産合計	23,744,440	23,940,130
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,170,291	1,212,908
短期借入金	400,000	400,000
未払法人税等	267,959	295,508
賞与引当金	196,627	536,912
役員賞与引当金	22,550	6,589
執行役員賞与引当金	5,011	1,548
その他	1,728,301	1,411,800
流動負債合計	3,790,740	3,865,267
固定負債		
役員退職慰労引当金	14,466	15,796
退職給付に係る負債	1,356,096	1,365,177
資産除去債務	71,415	71,505
その他	296,848	268,378
固定負債合計	1,738,827	1,720,858
負債合計	5,529,568	5,586,126

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,723,992	1,723,992
資本剰余金	1,759,161	1,759,161
利益剰余金	13,490,413	13,761,425
自己株式	△247,636	△440,812
株主資本合計	16,725,929	16,803,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	990,612	1,045,916
為替換算調整勘定	214,671	227,188
退職給付に係る調整累計額	283,658	277,134
その他の包括利益累計額合計	1,488,942	1,550,238
純資産合計	18,214,872	18,354,004
負債純資産合計	23,744,440	23,940,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	4,510,820	4,653,478
売上原価	2,692,835	2,831,411
売上総利益	1,817,985	1,822,067
販売費及び一般管理費	1,108,468	1,188,377
営業利益	709,516	633,690
営業外収益		
受取利息	3,349	4,291
為替差益	—	1,051
受取補填金	2,039	4,810
その他	6,309	8,195
営業外収益合計	11,698	18,348
営業外費用		
支払利息	2,059	2,004
コミットメントフィー	1,282	1,282
為替差損	19,103	—
自己株式取得費用	317	579
その他	329	483
営業外費用合計	23,092	4,350
経常利益	698,122	647,688
特別利益		
投資有価証券売却益	—	119,003
特別利益合計	—	119,003
税金等調整前四半期純利益	698,122	766,691
法人税、住民税及び事業税	285,784	282,869
法人税等調整額	△64,764	△67,421
法人税等合計	221,019	215,448
四半期純利益	477,102	551,243
親会社株主に帰属する四半期純利益	477,102	551,243

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	477,102	551,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,682	55,303
為替換算調整勘定	△26,623	12,516
退職給付に係る調整額	1,241	△6,524
その他の包括利益合計	△54,064	61,295
四半期包括利益	423,038	612,538
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	423,038	612,538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年12月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式251千株の取得を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が193百万円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が440百万円となっております。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,066,865	443,954	4,510,820	—	4,510,820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,066,865	443,954	4,510,820	—	4,510,820
セグメント利益	1,608,839	209,145	1,817,985	—	1,817,985

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,231,835	421,642	4,653,478	—	4,653,478
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,231,835	421,642	4,653,478	—	4,653,478
セグメント利益	1,618,010	204,056	1,822,067	—	1,822,067

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	119,164千円	123,545千円